

アンドログラフィス抽出物（標準）

Cat. No. EXTW-013

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 アンドログラフィス・パニクラタは、アカンサス科に属します。これは一年生のハーブで、秋に収穫されます。インドが原産で、現在は雲南、広東、広西、海南、福建などで広く栽培されています。

用途 風邪の治療と予防: アンドログラフィスを摂取することで、一般的な風邪の症状の重症度を軽減するのに役立つかもしれません。免疫システムのサポート: アンドログラフィスは免疫反応を刺激し、免疫システムをサポートするかもしれません。感染症の治療: アンドログラフィスの免疫ブースト成分は、特定の感染症と闘うのにも役立つかもしれません。消化器系の病気の治療: アンドログラフィスに含まれるアンドログラフォリドは、胆汁の分泌を刺激することで、特定の消化器系の問題を治療するのに役立つかもしれません。

製品情報

CAS登録番号 5508-58-7

分子式 C20H30O5

分子量 350.44

純度 50.0% アンドログラフォリド HPLC

機能 適応症: 消毒、抗炎症

備考 アンドログラフィスは、短期間使用する場合、ほとんどの成人にとって安全である可能性が高いです。最大で3ヶ月の使用でも安全である可能性があります。短期間、最大1ヶ月の使用においては、子供にとって安全である可能性があります。食欲不振、下痢、嘔吐、発疹、頭痛、鼻水、疲労などの副作用を引き起こす可能性があります。高用量または長期間使用した場合、アンドログラフィスはリンパ腺の腫れ、重篤なアレルギー反応、肝酵素の上昇、その他の副作用を引き起こす可能性があります。一般的な風邪の治療には、特定のアンドログラフィス抽出物（4-5.6 mgのアンドログラフォリドを含む標準化されたもの）と、400 mgのシベリア人參（カン・ヤング、スウェーデンハーバル研究所）を1日3回組み合わせて使用します。扁桃炎による発熱と喉の痛みを和らげるためには、1日3-6グラムを使用します。